

モニタリングの対象期間
H31.4.1～R2.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市児童発達支援センターひまわり園		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者		
	指定管理者	(社福)松山市社会福祉事業団				施設利用状況	3	4	職員配置		3
1	職員数	常勤	43	非常勤	10	管理状況	コスト縮減	3	4		
	指定期間	H31.4.1 ~ R6.3.31					収益	3	2		
	担当課	障がい福祉課					設備等管理	3	4		
	2	主な業務	児童発達支援センター事業、児童発達支援事業、障害児相談支援事業、保育所等訪問支援事業、障害児等療育支援事業				危機管理	3	4		
			自主事業の実施	-	-						
サービス向上			3	4							
利用者評価	4	4									
3	事業収支 (千円)			利用者数	5 サービス向上のための取組み (実績)						
		コスト	収益		H29年度	保護者とともに個別支援計画のモニタリング及び評価を行い、これを活用して、医療機関、教育機関、福祉サービス事業所等との連携を図った。個別支援計画の実施に当たっては、療養職、クラス担任のチームで取り組むよう役割や方針の統一を図った。また、職員の研修計画を作成し、職員の療育技術の向上等に努めた。					
	導入前	200,532	110,226		H30年度						
	H30年度	242,009	148,752		H30年度						
	R1年度	241,729	140,382		R1年度						
	対前年差	▲ 280	▲ 8,370		対前年度比						
	対導入前差	41,197	30,156		98.2%						
6 前年度の課題と改善策					7 担当課コメント (評価・指摘事項)						
保護者から概ね高い評価を得られているが、一部で子どものケガ防止策の強化や、保護者との情報共有の強化について指摘を受けているため、事故等の再発防止策を強化し、保護者との支援内容に関する認識の共有を更に強化していく。					他の事業所、保育所等への支援を継続し、引き続き障がい児支援の地域の中核施設としての機能を発揮していただきたい。また、今後も医療機関、教育機関等との連携を図り、利用者ニーズに合ったサービス提供に取り組んでいただきたい。						

- 【職員数】**
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
 - 【主な事業】**
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
 - 【事業収支(コスト・収益)】**
指定管理者制度導入前や導入後 (R1・H30) の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「R1年度実績-H30年度実績」、「対導入前差」は「R1年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
 - 【5段階評価】**
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
 <判定基準>
 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
 3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準どおりだった。
 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
 - 【サービス向上のための取組み (実績)】**
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。
 - 【前年度の課題と改善策】**
指定管理者と担当課が認識している前年度 (R1) の課題と、今後の改善策の内容です。
 - 【担当課コメント (評価・指摘事項)】**
前年度 (R1) の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。
- < 9つの評価項目の内容 >
- 施設利用状況…施設利用者数の実績
 - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 - コスト縮減…管理経費縮減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト縮減に向けた取組み
 - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
 - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
 - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
 - 利用者評価…利用者アンケート等による評価